

ちゅうなん

No.72 令和6年4月～6月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **301**社(回答率92.3%)

県南西部 112社
県中南部 189社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△4.4(前期比+3.8)とコロナ禍以降の最高値へ!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△4.4と前期に比べ3.8ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△13.4(前期比+3.1)、県中南部が1.1(同+4.2)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△8.0(前期比+5.8)とマイナス域ながら改善し、原材料・仕入価格は55.7(同+11.1)と上昇が継続するなか、収益についても△11.8(同+6.3)とマイナス域ながら改善に向かっています。設備投資実施企業の割合は16.2%。なお、設備の状況は△3.1(同△1.1)と、卸・小売業、サービス業で不足となり、人手過不足については△21.6(同△1.6)と、全業種で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は6.5(前期比+4.9)と上昇するなか、原材料・仕入価格は44.8(同+9.7)と上昇が継続し、収益については△4.8(同+0.4)とマイナス域が続いています。設備投資実施企業の割合は13.9%。なお、設備の状況は△6.1(同△4.8)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足については△11.8(同+0.2)と、全業種で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△6.4(今期比△2.0)とマイナス域で停滞の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△6.4と今期に比べ2.0ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△13.4(今期比±0.0)、県中南部△2.2(同△3.3)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

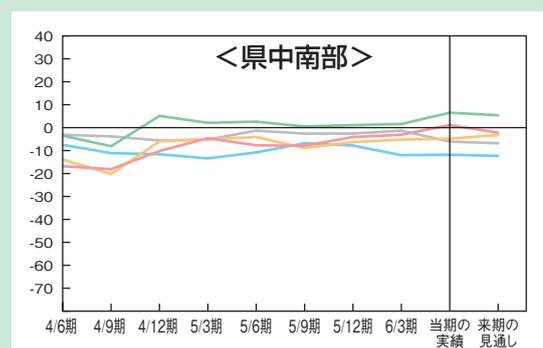
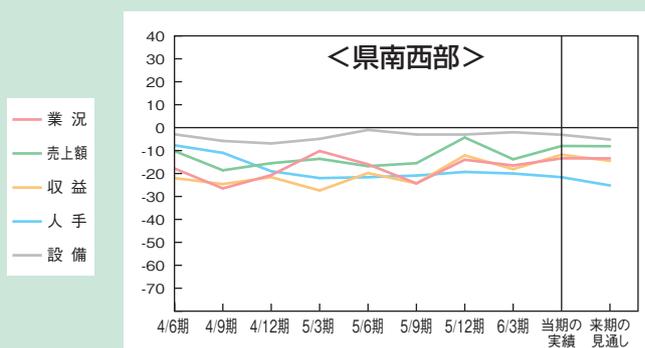
■県南西部

売上額は△8.1(今期比△0.1)、収益についても△14.5(同△2.7)と、ともにマイナス域が続く見通しです。業況はサービス業、建設業、不動産業で今期より低下する見通しです。

■県中南部

売上額は5.4(今期比△1.1)と若干落ち込むなか、収益については△3.2(同+1.6)と、マイナス域ながら改善する見通しです。業況は製造業、サービス業、建設業で今期より低下する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
0.0

予想業況判断D.I.
△1.7

回答企業 58社 (回答率95.1%)
県南西部 19社 / 県中南部 39社

■ 県南西部

業況判断D.I.は△21.1(前期比+5.2)と厳しさは続く!

各D.I.は、売上額△10.5(前期比+14.5)、収益についても△16.7(同+8.3)と、ともにマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は64.7(同+12.1)と上昇が継続し、販売価格も5.9(同+5.9)と上昇に転じています。人手過不足は△21.1(同△11.1)と不足感が強まっています。前期比残業時間は△26.3(同△6.3)です。設備の状況は0.0(同△15.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は15.8%です。

予想業況判断D.I.は△15.8(今期比+5.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△22.2(今期比△11.7)と落ち込み、収益についても△16.7(同±0.0)と、厳しい見通しとなっています。原材料・仕入価格は58.8(同△5.9)、販売価格についても5.9(同±0.0)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.8%です。

■ 県中南部

業況判断D.I.は10.3(前期比△2.5)と3期連続のプラスへ!

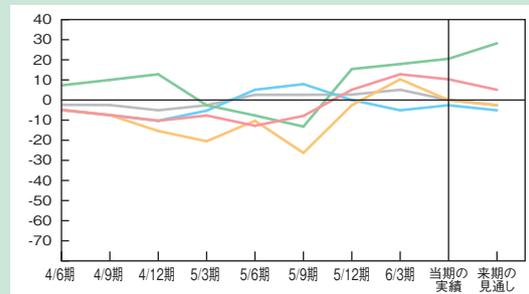
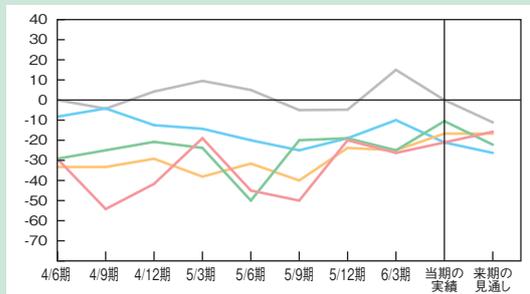
各D.I.は、売上額20.5(前期比+2.6)と増加、収益については0.0(同△10.3)と増加が止まっています。原材料・仕入価格は56.4(同+15.4)、販売価格についても23.7(同+5.3)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△2.6(同+2.5)と不足感が残っています。前期比残業時間は△5.1(同+2.6)です。設備の状況は0.0(同△5.1)と適正を示し、設備投資実施企業割合は18.4%です。

予想業況判断D.I.は5.1(今期比△5.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額28.2(今期比+7.7)と上昇する見通しとなるも、収益は△2.6(同△2.6)とマイナスに転じる見通しとなっています。原材料・仕入価格は38.5(同△17.9)、販売価格についても21.1(同△2.6)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.4%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△21.6

予想業況判断D.I.
△13.5

回答企業 75社 (回答率91.5%)
県南西部 36社 / 県中南部 39社

■ 県南西部

業況判断D.I.は△27.8(前期比△14.3)とマイナス幅が拡大!

各D.I.は、売上額△16.7(前期比△8.6)、収益についても△17.1(同+1.8)と、ともにマイナスが継続しています。原材料・仕入価格は63.9(同+20.7)と大幅に上昇するなか、販売価格についても38.9(同+2.8)と上昇しています。人手過不足は△25.0(同±0.0)と不足感が続いています。前期比残業時間は0.0(同△5.6)です。設備の状況は△2.8(同+2.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.9%です。

予想業況判断D.I.は△16.7(今期比+11.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額△5.6(今期比+11.1)とマイナス域ながら改善する見通しとなる一方、収益については△22.9(同△5.8)と低下する見通しです。原材料・仕入価格は61.1(同△2.8)と上昇感が強いなか、販売価格についても36.1(同△2.8)と上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%です。

■ 県中南部

業況判断D.I.は△15.8(前期比+4.2)とマイナス域で停滞!

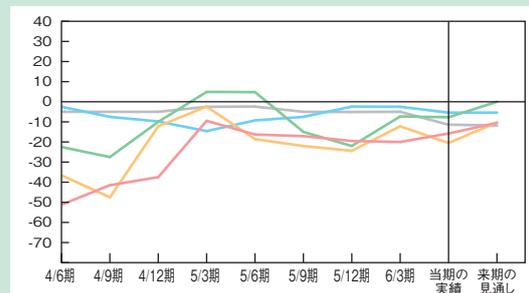
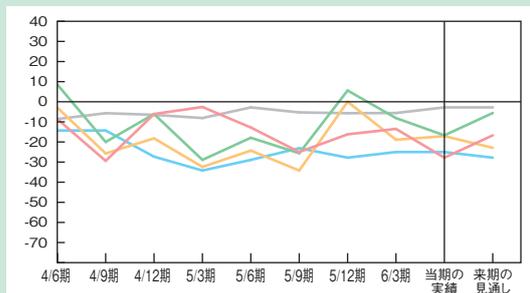
各D.I.は、売上額△7.7(前期比△0.4)、収益についても△20.5(同△8.3)と、ともにマイナス域が続いています。原材料・仕入価格は61.5(同+12.7)、販売価格についても43.6(同+26.1)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△5.4(同△2.9)と不足感が続いています。前期比残業時間は△2.7(同△0.2)です。設備の状況は△11.4(同△6.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は13.5%です。

予想業況判断D.I.は△10.5(今期比+5.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比+7.7)と減少が止まり、収益についても△10.3(同+10.2)とマイナス域ながら改善する見通しとなっています。原材料・仕入価格は53.8(同△7.7)、販売価格についても33.3(同△10.3)と、ともに上昇が継続する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.5%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
3.7

予想業況判断D.I.
△7.5

回答企業 55社(回答率93.2%)
県南西部 20社 / 県中南部 35社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△10.0(前期比+17.3)とマイナス域ながら改善!

各D.I.は、売上額△10.0(前期比+26.4)、収益について△15.0(同+25.9)とマイナス域ながら大幅に改善しています。原材料・仕入価格は52.6(同+11.7)、販売価格についても10.5(同△8.5)と、ともに上昇が継続しています。人手過不足は△26.3(同△3.6)と不足感が続いています。前期比残業時間は△27.8(同△22.8)です。設備の状況は△15.8(同△11.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は35.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△25.0(今期比△15.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△20.0(今期比△10.0)、収益についても△20.0(同△5.0)と、ともにマイナスが継続する見通しです。原材料・仕入価格は47.4(同△5.2)と上昇が継続するものの、販売価格については0.0(同△10.5)と、上昇が止まる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は20.0%です。

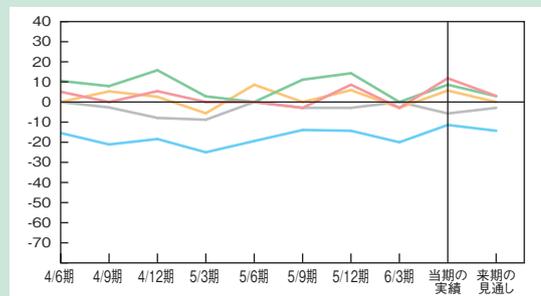
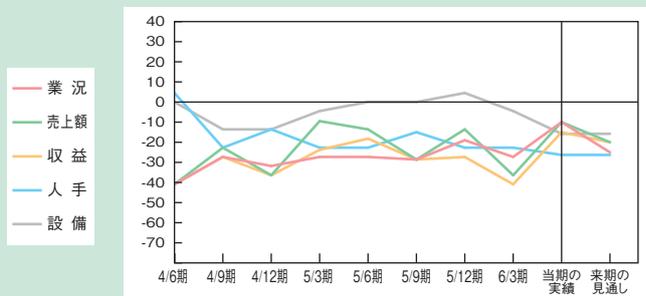
■県中南部

業況判断D.I.は11.8(前期比+14.7)とプラス域に!

各D.I.は、売上額8.6(前期比+8.6)、収益についても5.7(同+8.6)と増加に転じています。原材料・仕入価格は29.0(同+0.9)、販売価格についても5.9(同+8.8)と上昇しています。人手過不足は△11.4(同+8.6)と不足感が和らいでいます。前期比残業時間は△2.9(同±0.0)です。設備の状況は△5.7(同△5.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.7%です。

予想業況判断D.I.は3.0(今期比△8.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額2.9(今期比△5.7)とプラスを維持するなか、収益については0.0(同△5.7)と増加が止まる見込みです。原材料・仕入価格は19.4(同△9.6)、販売価格については2.9(同△3.0)と上昇が継続する見込みです。設備投資実施予定企業割合は5.7%です。



建設業

業況判断D.I.
6.3

予想業況判断D.I.
△1.6

回答企業 64社(回答率90.1%)
県南西部 24社 / 県中南部 40社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△4.2(前期比+12.5)とマイナス域ながら改善!

各D.I.は、売上額0.0(前期比+4.2)と減少が止まるなか、収益については△8.3(同+4.2)とマイナス域ながら改善に向かっています。原材料・仕入価格は54.2(同±0.0)と上昇感が根強く残り、販売価格については4.2(同△4.1)と上昇が継続しています。人手過不足は△16.7(同+8.3)と不足感が和らいでいます。前期比残業時間は△8.3(同△4.0)です。設備の状況は4.3(同+12.6)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は20.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△8.3(今期比△4.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額4.2(今期比+4.2)と増加する見通しのなか、収益については0.0(同+8.3)と減少が止まる見通しです。人手過不足は△25.0(同△8.3)と不足感が続き、設備投資実施予定企業割合は16.0%です。

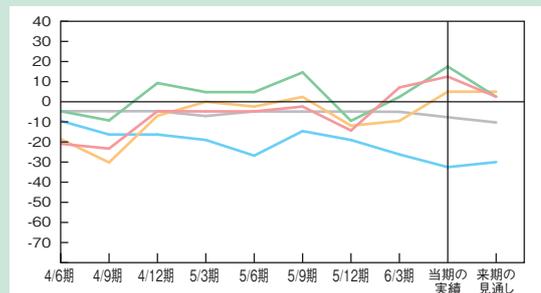
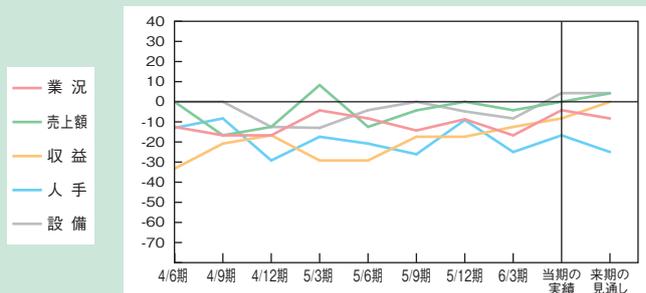
■県中南部

業況判断D.I.は12.5(前期比+5.4)とプラスが続く!

各D.I.は、売上額17.5(前期比+15.1)、収益についても5.0(同+14.5)と上昇しています。原材料・仕入価格は50.0(同+9.5)と上昇が継続し、販売価格についても15.0(同+12.6)と上昇しています。人手過不足は△32.5(同△6.3)と不足感が強まっています。前期比残業時間は7.5(同+5.1)です。設備の状況は△7.7(同△2.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は17.1%です。

予想業況判断D.I.は2.5(今期比△10.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額2.5(今期比△15.0)と増加が続く見通しとなり、収益については5.0(同±0.0)とプラスを維持する見通しです。人手過不足は△30.0(同+2.5)と不足感が続き、設備投資実施予定企業割合は22.5%です。



不動産業

業況判断D.I.
△6.3

予想業況判断D.I.
△6.3

回答企業 49社(回答率92.5%)
県南西部 13社/県中南部 36社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は15.4(前期比+7.7)とプラスが続く!

各D.I.は、売上額7.7(前期比±0.0)、収益についても7.7(同△15.4)と、ともに増加が続きます。仕入価格は20.0(同±0.0)、販売価格についても18.2(同+9.1)と上昇が継続しています。資金繰りについては0.0(同±0.0)と前期と変化ありません。人手過不足は△15.4(同△7.7)と不足感が強まっています。前期比残業時間については9.1(同+9.1)です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は7.7(今期比△7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額は0.0(今期比△7.7)と増加が止まり、収益については△7.7(同△15.4)とマイナスに転じる見通しです。仕入価格は20.0(同±0.0)と上昇が継続する見通しとなり、販売価格についても9.1(同△9.1)と上昇が継続する見通しです。

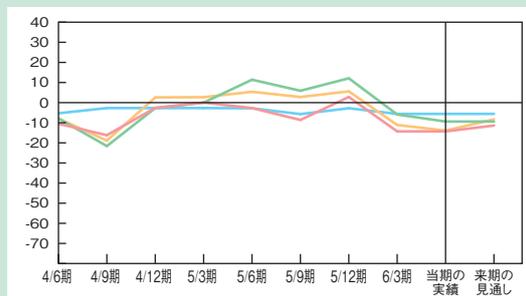
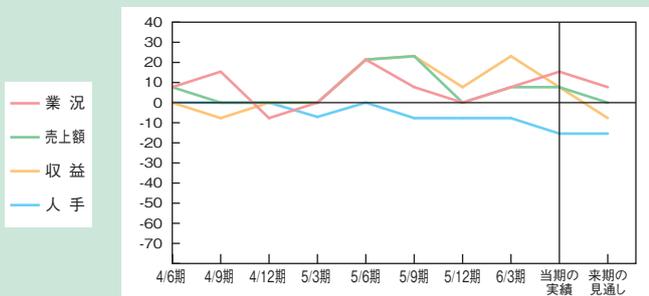
■県中南部

業況判断D.I.は△14.3(前期比±0.0)とマイナスが継続!

各D.I.は、売上額△9.4(前期比△3.5)、収益についても△13.9(同△2.8)と、ともに減少が続いています。仕入価格は20.6(同+8.8)、販売価格についても2.9(同+11.5)と、ともに上昇しています。資金繰りについては△11.1(同+2.8)と厳しさが続いています。人手過不足は△5.6(同±0.0)と不足感が続いています。前期比残業時間については2.8(同+2.8)です。

予想業況判断D.I.は△11.4(今期比+2.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額△9.4(今期比±0.0)と減少が続き、収益については△8.3(同+5.6)と、マイナス域が続く見通しです。仕入価格は17.6(同△3.0)と、上昇が継続する見通しとなるものの、販売価格については△5.9(同△8.8)と低下に転じる見通しです。



調査員のコメントから

- 各自動車メーカーの不正問題により自動車部品(半導体等)の流通量が減少し、自動車部品の在庫量が過剰になっている。7月以降は流通量が平年並みに戻る予定。(南西部・精密機械部品切削加工業)
- 半導体需要の一服感から、売上、受注共に頭打ちとなっている。一方、原材料費高騰に加え人手不足の問題に直面している。前述の問題点はあるが、影響は軽微であり、業績はやや減少にとどまっている。(中南部・半導体製造装置部品、航空機部品製造業)
- 小麦・チョコレートの仕入価格の値上がり激しい。(南西部・パン・サンドウィッチ・飲料水販売業)
- コロナの影響でバイクブームが来ていたが、最近では下がり傾向にある。従業員が1人増えたことから修理の面では効率が上がっている。(中南部・オートバイ販売業)
- 自動車の構造産業革命とも言われているEVへのシフトの影響から、設計部門が減少傾向にある。自動車部品が1車輻当たり35,000部品が20,000部品となり、設計が減少している。(南西部・自動車用制御作用設備の設計)
- 貸切バスの需要は回復し、その感懐ばい。コロナ禍の影響はなくなる。燃料費が少し高くなっている。今後政府の補助金がなくなるとガソリン価格が不安定になり経費の増加を懸念している。(中南部・自動車運行管理業)
- 原材料費の値上げの影響はあるものの、販売価格を据え置いていることから収益がやや減少している。(南西部・建設業)
- 官公庁の大型受注を予定していることで売上高、収益はやや増加する見通し。原材料が高騰しており、仕入額は増加しているものの販売価格に転嫁できている。(中南部・空調設備等工事業・内装工事業)
- 業況は特段大きな変化はない。測量システムの入替えに伴い、国のIT導入補助金(50万円)を利用し、事務機器を一新した。(南西部・不動産業)
- 自社所有物件や管理物件の修繕について、内装工事等可能な限り代表者自身で施工することで支出負担を減らし、利益を追求している。(中南部・不動産業)

調査の要領

- 1.調査時点 令和6年6月1日～令和6年6月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

